

フードテック官民協議会
令和8年度 未来を創る！フードテックビジネスコンテスト 募集要項

1. 開催目的

フードテックは、人口増加に対応した食料供給や環境保護等の社会課題の解決につながると期待されています。また健康志向やアレルギー対応等、食に求める人々のニーズの多様化に対応するビジネスとしても注目されています。そこで、フードテック官民協議会*が開催する本ビジネスコンテストでは、フードテック分野における有望なビジネスアイデア・事業者を発掘・可視化するとともに、事業会社、研究機関、自治体等とのマッチング及び投資家への投融资機会を創出することにより、フードテックビジネスの事業化と成長を促進する。

*農林水産省は令和2年10月に、食・農林水産業の発展や食料安全保障の強化に資するフードテック等の新興技術について、協調領域の課題解決や新市場開拓を促進するため、民間企業、研究機関、行政から成る「フードテック官民協議会」を設立。本協議会では令和4年度から「未来を創る！フードテックビジネスコンテスト」を実施。

2. テーマ

世界的な人口増加や温暖化による食料需要の増大、国内の人口減少・少子高齢化の進展に伴う人材確保難、人々の価値観の多様化による食に求めるニーズの多様化など、「食」に関する社会課題の解決に繋がるビジネスアイデアを以下の3つのテーマから募集

※応募プランが複数のテーマに該当する場合、一番重視するテーマを選択ください

A) 持続可能な食料供給の実現×フードテック

テーマ例：次世代食品の開発（非動物由来たんぱく質の活用等）、フードロスの削減（鮮度保持技術等）、環境負荷を抑えたバリューチェーンモデル 等

B) 食品産業の生産性向上の実現×フードテック

テーマ例：スマート農業・水産業（植物工場、陸上養殖含む）、食品産業の自動化・省人化 等

C) 豊かで健康な食生活の実現×フードテック

テーマ例：機能性・栄養食品の開発、多様な食ニーズに対応した製品・サービス、スマートキッチン 等

3. 募集プラン

① 一般部門：

○ プラン概要：

- 新たに事業検討が行われているまたは行う予定のプラン
- 既に展開中の事業のうち、今後の全国もしくは海外への展開を目指したプラン

○ 対象者：

- 法人、団体、チームまたは個人（社会人）

※企業や団体の設立年、および事業検討の有無は問いません

② 学生部門

- プラン概要：
 - 「食」に関する社会課題の解決に繋がるプラン(事業化の検討状況は不問、アイデア段階でも可)
- 対象者：
 - 高校、専門学校、大学等に所属している学生

※社会人学生については、基本的には学生として応募いただくことも可能です。ただし、学生部門で応募する場合は、所属企業の名称・事業内容等をプラン内容に使用しない形でお申込みください。

4. 応募方法

募集期間：令和8年9月14日（月）9：00～11月13日（金）23：59

参加費用：無（但し、応募にかかる費用については、応募者の負担とする）

特設サイトのエントリーフォームより必要情報を入力し、応募プラン概要を添付の上、お申込み下さい。

エントリーフォーム URL

<https://forms.cloud.microsoft/r/ZEuLiKy6da>

【エントリーフォーム記載内容】

- ① 応募者の基本情報（氏名・所属団体名・メールアドレス・電話番号等）
- ② 応募部門（一般・学生）
- ③ 応募者略歴（200字以内）
- ④ 応募テーマ（選択肢）
 - A) 持続可能な食料供給の実現×フードテック
 - B) 食品産業の生産性向上の実現×フードテック
 - C) 豊かで健康な食生活の実現×フードテック
- ⑤ 応募プラン名
- ⑥ 応募プラン概要*（1,200字以内）

以下の観点を含めて記載ください。

1. ソリューション概要：提供する商品・サービス・技術の内容
2. 競合・差別化ポイント：既存手段・商品との違いや独自性・新規性
3. 市場規模・ターゲット顧客：想定する顧客と市場の規模感
4. 実現可能性・現在の進捗：開発状況・実績・事業の波及効果・今後の計画

※上記1～4の各項目200～400字程度を目安とします。

※市場規模等の定量データがない場合は、需要があるとする理由を記載ください。

- ⑦ 応募プランによってアプローチできる「食」に関する社会課題（500字以内）

※課題を設定した背景、応募プランにより期待できる効果を含めて記載ください。

- ⑧ 本ビジネスコンテストの本年度の応募を知ったきっかけ（選択肢）

*⑥、⑦の項目については、参考資料としてPDF（⑥、⑦合わせてA4サイズ・最大5枚・5MBまで）の添付が可能です。

【応募上の注意事項】

- ・Webサイトのエントリーフォームのみの受付となります。電子メール、電話、FAX、SNSからのエントリーは不可となります。
- ・グループで応募の場合は、代表者の応募者情報を記載ください。
- ・いかなる理由があっても、応募期間を超えての応募はできません。
- ・応募書類は全て日本語で作成してください。
- ・応募時点で以下の内容に了承いただいたとみなします。
 - 本コンテスト副賞提供企業・団体である FTBC サポーターに対して、協業や連携等の検討のため応募者の個人情報を除く「応募プラン名」「応募プラン概要」を提供すること
 - 本選出場時に農林水産省・本コンテストの Web サイト上で応募者の情報、応募プラン概要を公表すること
 - 本選での発表内容を、オンライン配信・アーカイブ配信で公表すること
 - 本選出場者は、フードテック官民協議会の事業進捗の調査に対して協力をする事

5. 審査基準

プランの選定は、主に下記の項目を審査します。なお、審査の過程は非公表です。選考状況・選考結果等に関する個別のお問い合わせには、一切お答えできません。

【審査項目】

- ① 新規性（独自性のある着眼点やプラン内容か）
- ② 市場性（ターゲットとする市場・ニーズに成長の可能性はあるか、競合企業とどのように差別化しているか）
- ③ 実現可能性（プランやその計画が実際に実行可能な内容か）
- ④ 社会貢献性（プランが社会に与える影響や社会への貢献度）
- ⑤ 参加者の熱意・姿勢（プレゼン・質疑応答などの姿勢）※本選のみ

6. 審査方法

（ア） 一次審査（事務局およびフードテック官民協議会）

エントリーフォームから応募いただいたプランの**書類審査**とします。

一次審査期間：11月16日（月）～11月27日（金）

一次審査発表：12月1日（火）

（イ） 二次審査（審査員）

外部審査員によるエントリーフォームから応募いただいたプランの**書類審査**とします。

二次審査期間：12月2日（水）～12月15日（火）

二次審査発表：12月17日（木）

（ウ） 本選大会（審査員選考/現地開催）

外部審査員による**質疑応答を含むプレゼンテーション審査**とします。

本選大会：令和9年2月10日（水）13:00～17:00

（※ネットワーキング終了は18:00を予定しております）

出場枠：一般部門10組程度・学生部門5組程度

会場：Tokyo Innovation Base

【本選大会スケジュール（仮）】

開会のあいさつ：農林水産省

①本選審査員紹介・審査説明

②学生部門プレゼンテーション

- ・ 各 4 分 + 審査員による質疑× 5 組

③一般部門プレゼンテーション

- ・ 各 5 分 + 審査員による質疑×10 組

④審査

- ・ 控室での本選審査員による審査
- ・ オーディエンス賞の投票
- ・ 二次審査員、協賛企業紹介

⑤表彰式・審査員総評

⑥フォトセッション

⑦交流会

※ 開催方法や時間等に変更になることがあります。また、状況等によって、オンラインでのプレゼンテーションとなる可能性があります。その場合、必要な機材・通信環境等はご自身でご用意ください。

7. 表彰

- ・ 一般部門
 - 最優秀賞 1 組、優秀賞 2 組
- ・ 学生部門
 - 最優秀賞 1 組、優秀賞 1 組
- ・ オーディエンス賞
 - 部門問わず 1 組
- ・ 地域創生特別賞
 - 部門問わず 1 組

8. 留意事項

（1）審査対象外となるプラン

- ・ 著作権、肖像権等の法令が守られていないプラン
- ・ 公序良俗に反するプラン
- ・ 政治活動や宗教活動に該当する内容や表現が含まれているプラン
- ・ 個人、企業、団体などを中傷する動画やプライバシーを侵害するプラン
- ・ 企業名や商品名等広告宣伝につながるような内容や表現が含まれているプラン
- ・ 募集テーマや意図にふさわしくないとと思われるプラン
- ・ 同じプランの複数申請
- ・ 本コンテストの運営を妨げ、信頼を毀損するような行為を含んだもの
- ・ 特定のキャラクターやタレントの権利に抵触する恐れのあるもの

- ・必要事項の入力がないなど申請に不備があるプラン
- ・その他運営者が不適切と判断するもの

(2) 個人情報の取り扱い

応募時にご提供いただいた個人情報は、主催者から本コンテストの事務局を受託したアクセンチュア株式会社（以下「当社」という。）が次のとおり取り扱います。

- ① 利用目的 応募内容に関する問合せ、審査の結果連絡、本選出場者への開催連絡、受賞プランの活用に関する連絡等、本コンテストの開催目的達成のために必要な範囲でのみ利用するものとします。
- ② 第三者提供 ご提供いただいた個人情報は、本コンテストの開催目的達成の目的で主催者に提供する他は、応募者の同意なく第三者に開示または提供いたしません。ただし、次の各号の場合は除きます。
 - i) 法令により開示または提供が許容されている場合
 - ii) 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、ご本人の同意を得ることが困難であるとき
 - iii) 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、ご本人の同意を得ることが困難であるとき
 - iv) 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき
- ③ 外部委託 利用目的の範囲において、当社が厳正な審査を行い一定の水準に達していることを確認した委託先に対し、ご提供いただいた個人情報を提供する場合があります。
- ④ 任意性 個人情報を提供していただくことは任意によるものです。ただし、必要な個人情報を提供いただけない場合には本コンテストへの参加が出来ない場合があることをご了承ください。
- ⑤ 開示等請求 ご提供いただいた個人情報に関する利用目的の通知、開示、内容の訂正、利用の停止、消去等（以下「開示等請求」という。）については、下記窓口にお問い合わせください。
- ⑥ 個人情報の廃棄 本選でのプレゼン審査対象者以外の個人情報は、審査終了後、当社にて適切に廃棄いたします。
- ⑦ 個人情報のお問い合わせ窓口 アクセンチュア株式会社
電子メール：Foodtech_Council@accenture.com

(3) 応募プランの著作権について

応募プランに係る一切の権利は、応募者に帰属します。ただし、応募者は、主催者及び事務局が、応募プランにつき、本コンテストの開催目的達成のために公表することを無償で許諾することとします。

・応募者の個人情報を除く「応募プラン名」「応募プラン概要」は、協業や連携等の検討を目的に、本コンテスト副賞提供企業・団体である FTBC サポーターへ提供します。FTBC サポーターから提供内容について問い合わせがあった場合は、主催者及び事務局から該当する応募者に対して連絡をします。

- ・本選出場者については「応募者名」、「応募プラン名」等を農林水産省 Web サイト等で公表します。
- ・本選でのプレゼン審査・表彰式は一般公開する予定です。本選でのプレゼン審査・表彰式当日の写真及び動画は、特設サイト及び農林水産省 Web サイトなどで終了後も公表する予定です。
- ・今後の関連イベントでの上映やインターネット上での公開等に利用することがあります。

(4) その他

- ① 主催者が応募プランを公開するにあたり、ファイル形式の変換、画質・画像サイズ変換、作品タイトルの表示等を行う場合があります。
- ② 審査の内容は公開しません。
- ③ 応募に関わる通信費、接続費等の諸経費は、応募者の負担となります。
- ④ 応募時に提出したプランの修正は、募集期間中を除き、原則不可とします。また、募集期間中に提出プランの修正を希望する場合は事務局にメールにてご連絡いただくこととします。
- ⑤ 応募したプランを、主催者の許可なく削除・編集した場合は、失格とします。

【本応募要領についての問合せ先】

フードテックビジネスコンテスト事務局（アクセンチュア株式会社）

e-mail : Foodtech_Council@accenture.com

* 問合せにつきましては、e-mail をお願いいたします。

* お問合せの内容により、数日お時間をいただく場合がございますが、ご了承ください。